



JFA キッズプログラム いわて 2013

(社)岩手県サッカー協会 キッズ委員会

第1回 JFA公認キッズ(U-6)リーダー養成講習会 写真館

- 日時： 2013年4月6日(土) 8:30～11:45
会場： サンビレッジ紫波
主催： 公益財団法人日本サッカー協会
主管： 公益社団法人岩手県サッカー協会
参加者： 6名
講師： 荒川裕司(JFA公認キッズリーダーインストラクター)
 蝦名浩明(JFA公認キッズリーダーインストラクター)
主旨： こどもたちが、日常的に身体を動かすことを思う存分楽しむことができるよう、サポートする指導者(リーダー)を養成する。
内容： JFAキッズ(U-6)指導ガイドラインに沿った講義と実技
 講義は、ガイダンス、U-6指導ガイドラインにそった講義
 実技は、4つの系に分類(①おにごっこ②動き作り③ボールフィーリング④ゲーム)
 Oアイスブレイクー握手トンネル、言うこと一緒やること逆、ビリビリばくだんゲーム
 ① 陣突破対決、こおりおに、手つなぎおに
 ② サーキット、ステップあそび、バランスあそび(片足、手押しずもう)
 ③ ボール手遊び、ドリブル、シュート
 ④ 小人数ゲーム
 全てのカリキュラム終了後に、認定式

【講義の様子】



【実技の様子】



握手ジャンケントンネル



陣突破おにごっこ



サーキット



混雑ドリブル



ゲームであいさつ

【集合写真】



＜受講者から寄せられた主な意見・感想＞

- 講義では、U-6年代の子どもと関わるにあたって、大事な部分を再確認できた。
- 講義では、内容がとてもわかりやすかった。これまで自己流だったので参考になった。
- 実技では、具体的なメニューで子どもが興味を持つ、役立つ内容であった。
- 実技では、いろいろ動いてもっと多く学びたいと思った。
- 実技では、褒めるポイント、褒め方などキッズに対しての接し方などが参考になった。
- 息子が学ぶべき内容を詳しく知れて、とても勉強になった。今後の指導に生かしていきたい。
- すごく楽しく参加できた。
- 今度は、U-10や、いずれはD級・C級にも挑戦していきたい。
- 子どもへの接し方、心構え、練習内容などきちんと勉強しなければいけないと感じた。

＜講師のコメント＞

● 今年度初のキッズリーダー養成講習会となりました。先ず、今回の講習会はカテゴリーはU6での実施でしたが、普段の養成講習会とは違い、参加された方々全員がサッカーに関わっている方々で、専門用語に気を使うことなく、そして気兼ねなく講義が出来ました事を感謝申し上げます。また、現在もそれぞれのお立場でサッカーに携わっている方々でしたので、理解度も早く積極的にご質問を頂戴する等、内容の濃い講習会となったのではないかと思います。これからも皆さんそれぞれのフィールドでご活躍される事と思いますが、今回の講習会で学んだ考え方を是非現場で実践して行って頂ければと思います。キッズ委員会の活動に興味を示して頂く方も多く、困ったことやわからないこと等ありましたら、いつでも連絡をお待ちしています。今回を機に、これからどうぞ宜しくお願いいたします。（荒川裕司）

● うごきづくり、おにごっこを担当した中で、受講者の皆さんには、子ども役として参加してもらい、指導する視点として、安全配慮したおにごっこ、身体全体を使った動きあそびを、JFA キッズ指導ガイドラインにそって楽しく学んでもらいました。（蝦名浩明）